



*HIROMI YOSHIDA*

*1996 printemps-été collection*



吉田ヒロミプロフィール

- 1941年 東京の六本木に生まれる。
- 1960年 高校卒業後、セツモードセミナーにてファッションイラストを学ぶと同時に、母親の経営する「オートクチュールSetsu」にて服づくりの技術修業をする。
- 1964年 セツモードセミナー卒業、渡仏。  
日本人として初めてジヴァンシー社に入社。デザイン及び技術を認められ、ジヴァンシー社より7年間有効の労働許可証を取得。アトリエチーフのアシスタントであるセコンドになり、オードリー・ヘップバーンをはじめV.I.P.顧客の担当となる。
- 1968年 アメリカハーバース・バザー社のスチリストに推薦され渡米。ニューヨークで一年間コーディネート力を養う。
- 1969年 パリのジヴァンシー社には戻らず帰国。  
母親の経営する「ブティックSetsu」のオートクチュールデザイナーとしてクリエイション活動をはじめ。
- 1971年 第1回吉田ヒロミオートクチュール春夏コレクション発表。
- 1972年 ブランド「イグレッグ」発表。
- 1978年 T.D.6のメンバーとなり、第14回'78~'79秋冬コレクション発表。
- 1980年 株式会社吉田ヒロミデザインインターナショナル設立。  
「CLOVE vs CLOVES/クローブ クロース」発表。
- 1986年 東京デザイナー協議会(C.F.D.)の設立にかかわりメンバーとなる。
- 1989年 社団法人ザ・ファッショングループに入会。委員を務める。
- 1992年 プレタクチュール'92秋冬HIROMI YOSHIDAコレクション発表。
- 1996年 1月、プレタクチュールHIROMI YOSHIDAコレクション、プレタポルテCLOVE vs CLOVESの2ブランドを中心に、企業のユニフォームを含め意欲的にデザイン活動を展開。また、各種ファッションコンテストの審査委員としてファッション界をバックアップしている。

デザイン活動を始めて27年になりました。私はスタートした時点から「着る人が自分を表現するための道具としての服づくり」を追求しています。そして、その考えをデザインコンセプトに「ベーシックでシンプルなフォルムの細長いシルエット」の服づくりを続けています。この提案は、デザイナーとしての基礎を培ったパリとニューヨークで得た経験からの発想です。

私は18歳から、当時オートクチュールサロンを経営していたデザイナーである母親のもとで、10名のお針子さんと同様に厳しい技術指導を受けました。4年が過ぎた頃、私は憧れの映画女優であるオードリー・ヘップバーンの服づくりをしたいと思い、パリに飛びました。そして何のコンネクションもなく、大胆にもパリで描いたデザイン画をもちジヴァンシー社の門を叩いたのです。幸いに扉が開かれ、夢であったヘップバーンの服づくりをさせていただきました。

ジヴァンシー社のオートクチュールサロンのお客様は、世界各国からやってくる趣味の良いマダムばかり。その多くのお客さまから、着る人が自分らしさをプラスできる「アロアンスのあるデザイン」をすることが、デザイナーの仕事であることを教えられました。デザインはシンプルでなければならないこと。と同時にシンプルで高度な技術を必要とすることを知りました。また、ニューヨー

クでのスチリストの仕事は、コーディネート力を養う格好の場でした。そこでは素材、デザインは勿論、それに付随する靴やアクセサリの重要性など多くを学びました。

良質な素材を用い高度な技術で仕立て上げるパリスタイル。着る人が自分を自分らしく演出するコーディネートファッションのニューヨークスタイル。私は二つの都市から得た経験を基に、吉田ヒロミスタイルを創りあげました。それは「パリのエレガンスを漂わせた小粋なファッション」です。

吉田ヒロミスタイルは、いつの時代にも新鮮であり続けたいと考えています。私の服づくりを支持してくださる多くの皆さまにご覧いただきたく、誌上でコレクションを発表することにいたしました。お役立ていただければ幸いです。

1996年1月  
吉田 ヒロミ









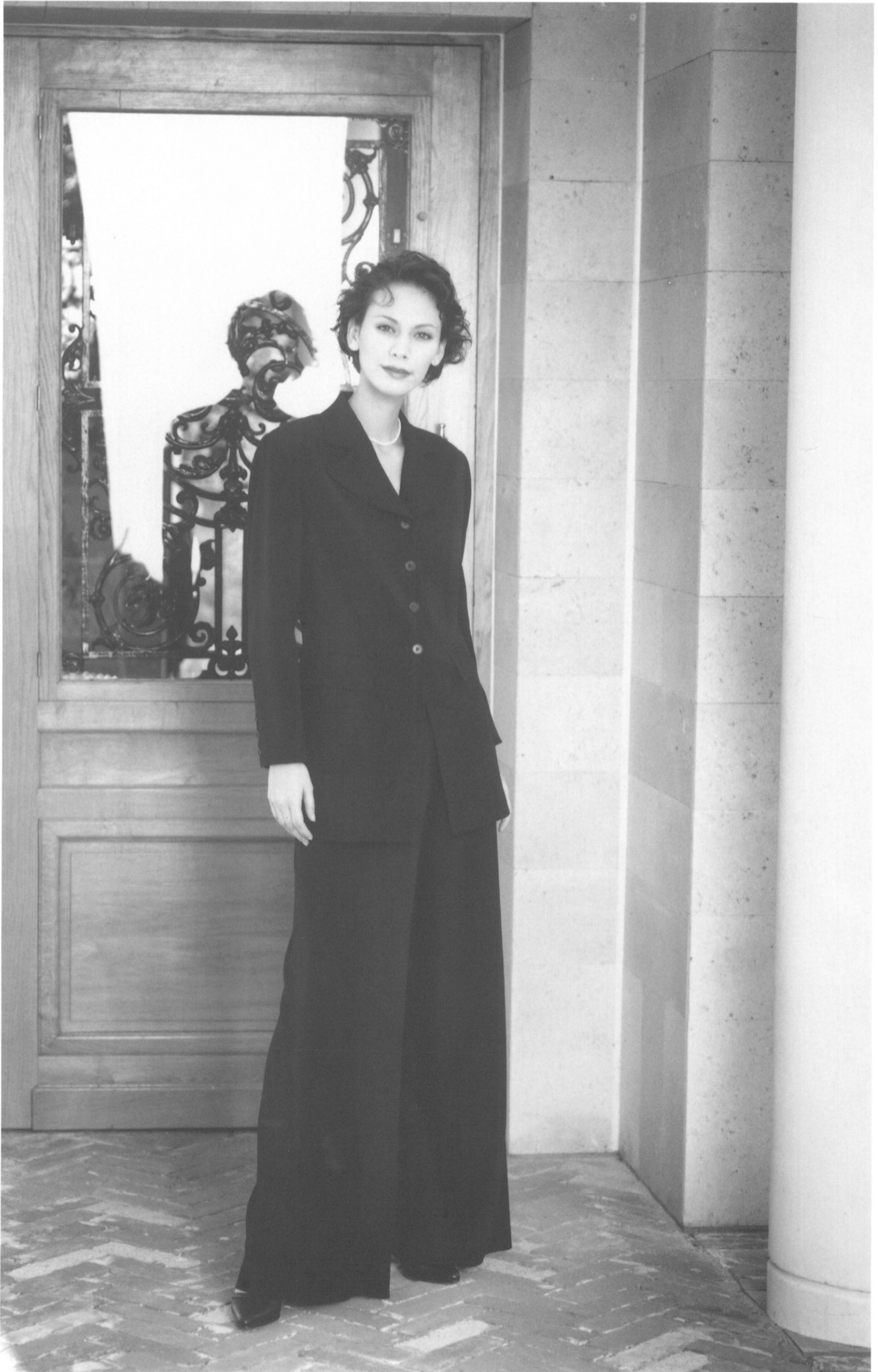














HIROMI YOSHIDA Prêt-à-couture

“風のように——”

プレタクトゥールは、吉田ヒロミがオートクチュールの技術を駆使して創り上げる感性のラインです。オートクチュールの優雅さを表現しながら、活動的な現代のエグゼクティブレディに不可欠な機能性を加味したデザインが特長です。テーストはあくまでも凛とした小気味の良さ。さり気なく着こなしていただきたい一点ものの高質なファッションです。

今シーズンのテーマは“風のように——”。しなやかな素材は、切れ味のいいデザインで小粋さを表現。セクシーなドレスには、カチツとしたジャケットをコーディネート、というように。甘さと辛さを調和させたニュアンスのあるデザインです。色彩はベーシックなやさしい色調。清々しい気品のある女性がイメージできる作品です。

CLOVE vs CLOVES

“リラックス”

クローブ クローブスは、着る人らしさが演出できる服づくり——を追求したプレタポルテライン。着る人の気分や装い方によって、さまざまな表情を見せるシンプルなデザインが特長です。ブランド名は、お料理を完成させるスパイスの“丁字の実”を英語でネーミング。服は着る人を演出するスパイスであり主役は人——との吉田ヒロミの考え方を具現化したブランドです。複数になっているのは、一つの服がコーディネートによってさまざまなシーンに対応する可能性を秘めているブランドであることを意味しています。単品セレクトにより、着る人の個性に合わせてコーディネートするシステムが便利な、エレガントでカジュアルなラインです。

今シーズンのテーマは“リラックス”。心も身体もリラックスしてほしい、との願いが込められたアイテムで構成されています。とはいえ、仕事をもつ人に限らず全ての女性が社会との関わりの中で活動的に生きる現代、相手に対する礼儀をわきまえた装いはマナーです。そんな考えを、しなやかな素材をベーシックなフォルムで表現。軽ろやかさとエレガンスを併せもつ女性をイメージした、センシャスなデザイン群です。





**男性が着せたいと思う服** 西川 万知子(刺繍作家)

ヒロミ先生の服と出会って15年。母・妻・仕事と三役をこなす女性は、一日のうち三つの表情を必要とする場合が多々あります。クローブ クローブスはデザインがシンプルですから、アクセサリによってどんなシーンにも対応する許容範囲の広い服で大変に便利。着る人を考えたデザインに敬服しています。ピリッとした味のエレガントなデザインが男性好みらしく、主人が喜びます。男性の意見も重要視しなければならない娘の花嫁衣裳、私のイブニングドレスなどはオートクチュールでお願いしています。プラス志向で考え常に前むきな姿勢で仕事をする、その人間性にも服と同様に魅かれています。



**格のあるリラックス感** 山田 美也子(文化キャスター・エッセイスト)

司会やクラシック歌手として舞台に立つ場合は自分を演出しなければなりません。40代になって、自己演出は自分らしさの表現をするべきだ、と気付きました。内面と外見が一体化していますと誤解をされることがなく楽ですから……。甘くて優しいイメージであった私をしなやかで知的な女性へと、吉田先生の服が見事にチェンジさせてくれました。インドシナをテーマとしたシルクシフォンのロングベストは、日中交友北京コンサートが開催された中国でも大好評。相手にリラックスさせる印象でありながら気品ある格も備えているデザインが気に入っています。プレタクチュールとクローブ クローブスをコーディネートして、自分の味を演出しています。



**清楚で活動しやすい服** 角田 かおり(外資系コンピューター会社勤務)

勤務地が六本木だった2年前、バスの中からバス停の前の素敵にディスプレイがしてあるウインドーを見て衝撃を受けました。私がイメージしていた服が飾ってあったのです。その時からクローブ クローブスの大ファン。素材のやわらかさと、清楚で活動しやすいデザイン構築が好き。押しつけがましくない自己主張ができますから……。職場への仕事着として毎日愛用しています。でも、小物で工夫すれば結婚披露宴の二次会でもOK。吉田先生にお会いして、ドレッシーではない清楚なエレガンスを生んだセンスの良さが納得できました。私も先生のように、さりげなさの中に光るセンスをもつ女性に成長したい。









Box Office  
Royal Opera House

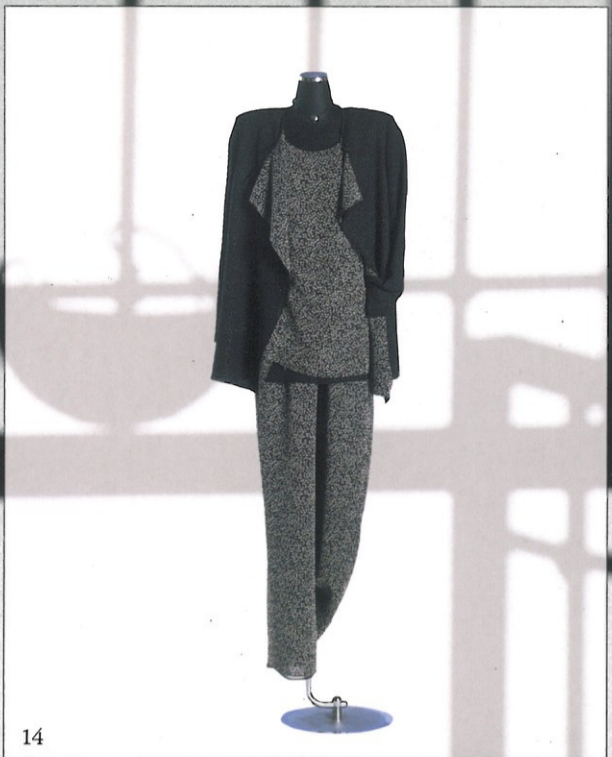








13



14



15



16

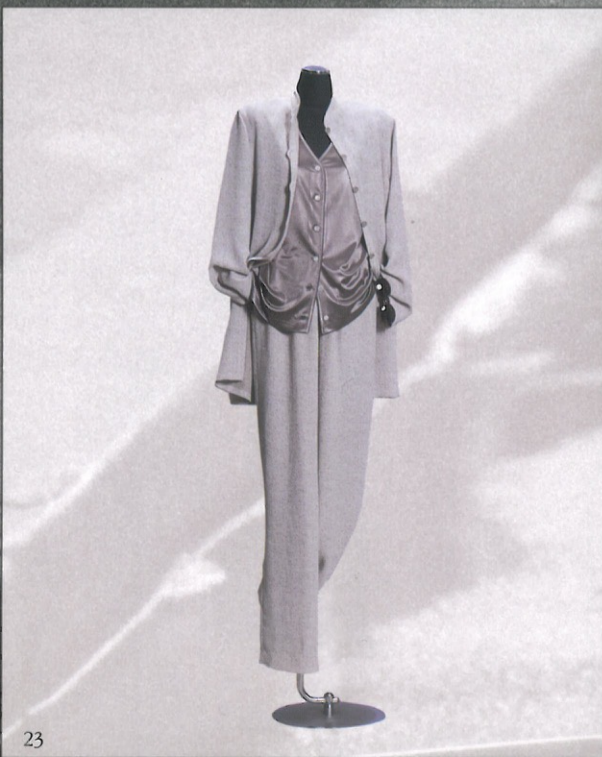


17



18







# HIROMI YOSHIDA

1996 printemps-été collection

## 「直営ブティック」

ヒロミ ヨシダ西麻布本店

〒106 東京都港区西麻布3-21-22 YHビル TEL:03-3403-0857

クローブ クロース静岡店

〒420 静岡県静岡市伝馬町9-3 芝田ビル1F TEL:054-272-8668

クローブ クロース岡山店

〒700 岡山県岡山市表町3-2-27 TEL:086-234-5142

クローブ クロース高知 バニラボイス店

〒780 高知県高知市追手筋1-9-8 TEL:0888-23-6679

クローブ クロース大分 フォーラス店

〒870 大分県大分市中央町1-2-7 フォーラス2F TEL:0975-36-8082

クローブ クロース広島店

〒730 広島県広島市中区三川町5-4 TEL:082-249-5710

商品に関するお問い合わせは、株式会社吉田ヒロミデザインインターナショナル及び上記のショップにて承ります。

## 「吉田ヒロミ ライセンス商品」

婦人フォーマルウェア:株式会社東京ソワール

紳士ネクタイ:渡正ネクタイ株式会社

婦人メガネ・サングラス:株式会社テレホンメガネ

婦人ニットカットソー(通信販売):株式会社フェリンモ



**HIROMI YOSHIDA**

株式会社吉田ヒロミデザインインターナショナル 〒106 東京都港区南麻布4-5-53 TEL.03-3441-2174 FAX.03-3441-2356